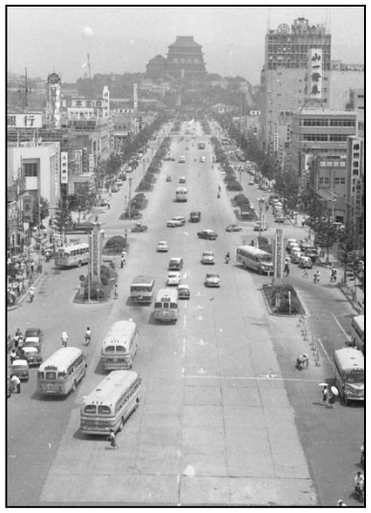
大手前通り再整備事業

「歩いて楽しい、大好きなお城への道」
～「ひと」が集い「まち」とつながる大手前通り～

姫路市　建設局　道路建設部　街路建設課

～大手前通りの歩み～

昭和３０年（1955）
大手前通り完成



昭和６３年（1988）
シンボルロード整備事業

令和２年（2020）
再整備事業

昭和２１年	８月	戦災復興都市計画道路決定（都市計画道路駅前幹線）
昭和２４年	９月	戦災復興土地区画整理事業により「駅前幹線」に着手
昭和３０年	２月	「駅前幹線」の完成　一般公募により「大手前通り」と命名
昭和５９年	９月	「シンボルロード整備事業」の着手
昭和６１年	８月	「日本の道１００選」に選定
昭和６３年	３月	「シンボルロード整備事業」の完成
平成２５年	９月	道路の現況、利用実態、交通量等の基礎調査に着手
平成２６年	９月	大手前通り再整備検討懇話会を組織
平成２７年	３月	「大手前通り（十二所前線以北）再整備事業」の基本計画の策定
平成２７年	４月	十二所前線以南のトランジットモール化
平成２８年	３月	「大手前通り（十二所前線以北）再整備事業」の実施設計の完了
平成２９年	３月	「大手前通り（南工区）再整備工事」着手
平成３０年	９月	「大手前通り（南工区）再整備工事」完成
		「大手前通り（北工区）再整備工事」着手
令和　２年	３月	「大手前通り（北工区）再整備工事」完成

姫路市　建設局　道路建設部　街路建設課　建設第二担当　℡079-221-2613

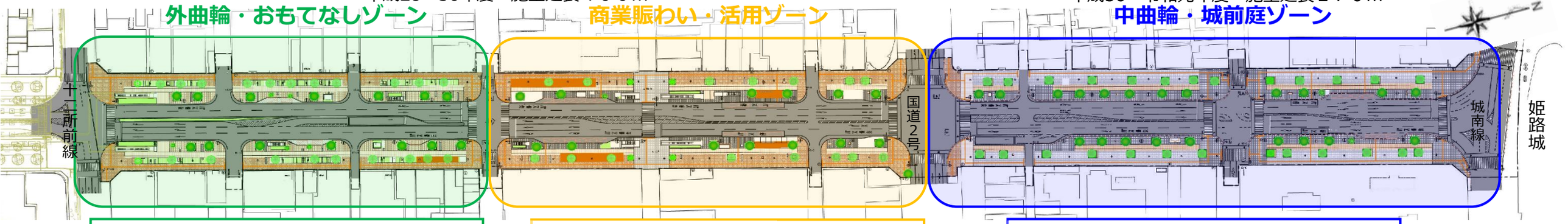
令和２年３月作成

■ゾーニング■

街路としての風格を演出する統一感を緑とあかりの連続性で表現しつつ、3つのゾーンを設定し変化を持たせ、歩いて楽しい道に。

南工区（白銀交差点から国道２号まで）　　北工区（国道２号から姫路城前交差点まで）

平成28～30年度　施工延長４００m　　平成30～令和元年度　施工延長２７０m



◆緑と花のおもてなし空間

緑地を多く確保し、モニュメントとベンチ、花壇が一体となった休息空間を整備。花壇について、アダプト制度等を活用し、市民や企業が参加できるよう整備。

◆市民主体の活用による賑わい空間

市内産杉材を使用した「ウッドデッキ」など、利活用スペースを整備。イベントやオープンカフェなどができる、にぎわいの核となる空間とします。

◆姫路城を感じる静かな休息空間

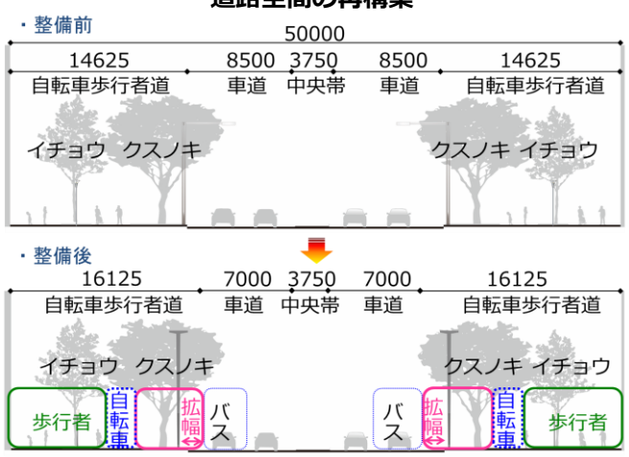
現在の車道路肩部分を歩道に拡幅することで、姫路城を眺めながら散策や休憩ができるようになります。姫路城との調和を意識した整備内容とし、重厚感のある色使いを基調としております。

整備内容

・整備延長　６７０m（白銀交差点から姫路城前交差点まで）
・事業期間　平成２６年度～令和元年度
・総事業費　約１７.６億円

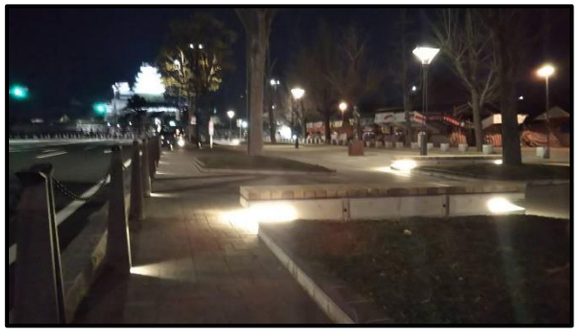
【具体的整備内容】
- 歩行者の空間と自転車の空間を視覚的に区分（舗装・サイン）
- 樹木の間伐
- 歩道部急勾配の解消・バリアフリー整備
- 歩道拡幅・バス停部をストレート型に変更
- ウッドデッキ・ベンチ等休息空間の整備
- 車道照明・歩道照明・景観照明の整備

道路空間の再構築



季節ごとに市民やボランティアが花を植替え、沿道企業が花壇を管理

利活用スペースを活用した「ミチミチ」を開催



・車道照明

※明珍火箸や和釘をモチーフ
イベント電源内蔵

・歩道照明（北工区）

※かがり火をモチーフ
お城の価値を高める整備